2027年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上場会社名　築地魚市場　株式会社　　上場取引所　東
コード番号　8039　URL https://www.tsukiji-uoichiba.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 山崎　康司
問合せ先責任者　(役職名) 取締役常務執行役員管理本部長　(氏名) 大竹　利夫　TEL 03-6633-3510

半期報告書提出予定日　2026年11月13日
配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2026年4月1日～2026年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	34,364	11.1	211	△23.3	249	△19.5	166	△23.1
2026年3月期中間期	30,941	5.7	275	315.0	310	225.5	216	191.6

(注) 包括利益　2027年3月期中間期　221百万円　(△60.1%)　2026年3月期中間期　555百万円　(―%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	74.89	―
2026年3月期中間期	97.58	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期中間期	19,820	7,253	36.6	3,254.88
2026年3月期	18,110	7,092	39.2	3,189.71

(参考) 自己資本　2027年3月期中間期　7,253百万円　2026年3月期　7,092百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	―	―	―	35.00	35.00
2027年3月期	―	―			
2027年3月期(予想)			―	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2027年 3月期の連結業績予想(2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	3.8	630	279.1	630	230.6	500	29.4	225.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 無

新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

(注) 詳細は、添付資料P.7「2．中間連結財務諸表及び主な注記 (3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期中間期	2,253,520 株	2026年3月期	2,253,520 株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	25,024 株	2026年3月期	30,024 株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2027年3月期中間期	2,224,925 株	2026年3月期中間期	2,219,995 株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
中間連結損益計算書 …… 5
中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記） …… 7
（セグメント情報等の注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善が続くものの、金融政策の正常化に向けた取り組みによる段階的な利上げや、インフレの進行に伴う物価上昇による実質的な負担感等の影響により個人消費は引き続き節約志向となっております。

また、海外では米国を中心に経済は底堅く推移したものの、ウクライナ情勢、中東情勢など地政学的リスクの影響や各国の通商政策を巡る不確実性に加え、各国の金融政策の動向等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社を取巻く水産物卸売業界においては、外食需要のインバウンド消費は引続き堅調で、業務筋への販売は概ね好調であるものの、原材料費及び物流コスト等の高騰、エネルギー価格の上昇や円安による輸入価格の高止まり等による、日用品や食料品等の物価高により、消費者の生活防衛意識が高まっており、厳しい業界環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループの売上高は34,364百万円（前年同期売上高30,941百万円）と前年を上回ることができましたが、大衆魚を中心とした漁獲量の減少の影響が大きく、売上総利益を想定よりも確保することができなかったことに加えて物流経費等の増加もあり、営業利益は211百万円（前年同期営業利益275百万円）、経常利益は249百万円（前年同期経常利益310百万円）、親会社株主に帰属する中間純利益166百万円（前年同期親会社株主に帰属する中間純利益216百万円）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は19,820百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,710百万円増加いたしました。流動資産は10,291百万円となり、1,756百万円増加いたしました。これは主に棚卸資産が増加したことによるものです。固定資産は9,528百万円となり、45百万円減少いたしました。これは主に固定資産の減価償却によるものです。当中間連結会計期間末の負債は12,566百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,549百万円増加いたしました。流動負債は8,851百万円となり、1,719百万円増加いたしました。これは主に短期借入金が増加したことによるものです。固定負債は3,715百万円となり、170百万円減少いたしました。これは主に長期借入金の減少によるものです。

当中間連結会計期間末の純資産は7,253百万円となり、前連結会計年度末に比べ、161百万円増加いたしました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の39.2%から36.6%となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては2026年５月14日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,813	1,896
売掛金	4,284	4,664
商品及び製品	2,115	3,329
原材料及び貯蔵品	48	95
その他	742	773
貸倒引当金	△468	△466
流動資産合計	8,535	10,291
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,261	4,201
その他（純額）	2,186	2,137
有形固定資産合計	6,448	6,339
無形固定資産	231	215
投資その他の資産		
投資有価証券	2,497	2,575
その他	464	470
貸倒引当金	△68	△71
投資その他の資産合計	2,894	2,974
固定資産合計	9,574	9,528
資産合計	18,110	19,820
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,571	3,576
短期借入金	2,439	4,439
未払法人税等	235	92
賞与引当金	108	107
関係会社整理損失引当金	20	20
その他	756	614
流動負債合計	7,131	8,851
固定負債		
長期借入金	2,141	1,921
繰延税金負債	416	440
退職給付に係る負債	501	505
資産除去債務	335	337
その他	492	510
固定負債合計	3,885	3,715
負債合計	11,017	12,566

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,045	2,045
資本剰余金	1,011	1,013
利益剰余金	3,293	3,382
自己株式	△91	△75
株主資本合計	6,260	6,366
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	812	867
繰延ヘッジ損益	－	－
土地再評価差額金	19	19
その他の包括利益累計額合計	831	887
純資産合計	7,092	7,253
負債純資産合計	18,110	19,820

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	30,941	34,364
売上原価	28,634	31,935
売上総利益	2,306	2,429
販売費及び一般管理費	2,030	2,217
営業利益	275	211
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	56	55
その他	8	10
営業外収益合計	65	66
営業外費用		
支払利息	21	21
関係会社貸倒引当金繰入額	10	4
その他	0	2
営業外費用合計	31	28
経常利益	310	249
税金等調整前中間純利益	310	249
法人税等	93	82
中間純利益	216	166
親会社株主に帰属する中間純利益	216	166

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	216	166
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	338	55
繰延ヘッジ損益	0	－
その他の包括利益合計	338	55
中間包括利益	555	221
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	555	221
非支配株主に係る中間包括利益	－	－

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：百万円）

	水産物卸売業	冷蔵倉庫業	不動産賃貸業	合計	調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
売上高						
外部顧客への売上高	30,138	725	76	30,941	－	30,941
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	152	－	152	△152	－
計	30,138	877	76	31,093	△152	30,941
セグメント利益	16	223	35	275	－	275

（注）１．セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

２．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	水産物卸売業	冷蔵倉庫業	不動産賃貸業	合計	調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
売上高						
外部顧客への売上高	33,534	755	74	34,364	－	34,364
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	157	－	157	△157	－
計	33,534	913	74	34,522	△157	34,364
セグメント利益又は損失（△）	△32	212	31	211	－	211

（注）１．セグメント利益又は損失（△）の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

２．セグメント利益又は損失（△）は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。